

2024年11月3日 発行

第12号

工務部会 こうむ NEWS

J R東労組(東日本旅客鉄道労働組合)

工務部会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-1

代々木総合事務所 5階

NTT 03-5315-0941 JR 058-4112

発行人 杉本博輝 発行 編集委員会

2025年度 年末手当 満額勝ち取ろう！(ver.4)

これが現場で働く私たちの声だ！！

【生活実感②】

物価上昇

- ・物価高が激しく実質収入が減少し、今後の生活が不安
- ・物価高騰等により支出金額が増えている
 - ⇒弁当や自販機で飲み物が高くなっていて、今まで気軽に買えていたものでも躊躇する
 - ⇒米などの食料品や生活必需品の価格も下がらない
 - ⇒現場に行く際の昼食代をはじめ食費が毎月上がり生活実感として厳しい
 - ⇒今後、燃料代や電気代、携帯利用料金が値上げされてしまい、生活が苦しくなる
 - ⇒電気料金の値上げによりエアコンなど電気をほぼ使わない生活を余儀なくされている
 - ⇒社会保険料も非常に高く、生活に余裕があまりない
- ・何をするにしても物価が上昇しており、貯蓄へと回す余裕がない
- ・世間の物価が上がり、今の賃金のままでは自由に使えるお金が減っている。節約をしたり、無駄な購入を抑えるなど、個人的に対策している
- ・物価上昇+増税はきつすぎ。資産形成せざるを得ない
(仮に実質賃金が上がって、生活レベルを上げすぎてしまうのはいかがなものかとも思う)
- ・物価が大幅に上がっているにも関わらず生活は安いもの安いものを選ばなくては行けない、賃金は上がっているというが毎月の出費は変わらない、家族旅行もしたいが行きづらい
- ・支出が増えた。家賃と光熱費が上がり、食費も昨年までと同じような買い物をしているのに増えている結果、預金残高が年々減っている
- ・物価高の影響があり、切り崩しの生活を余儀なくされる
- ・物価高はもちろんだが、こんなにやってこの程度か、安いモノ、安い食料を探し続けている。会社の言う働きがいだけで生きていけない。幸福を打ち出しているのに現状がつかなくなる会社の認識を修正し満額回答すべきだ！
- ・毎月のように物価が上がっているのが大変である。これから冬になり、光熱費も加算してくるのでダブルパンチになることが予想される
- ・エルダー出向していますが、生活実態はあまり変わりませんが、物価がかなり上がっているので食費をかなり節約している
- ・物価高騰しているのであまり満足感を感じない



安全で安心して働ける職場を未来に

残すためにもJ R東労組に結集しよう！！